

自分の考えを深め、根拠を基に表現する学習活動

◇社会科「現代の民主政治」：中学校3年
 ◇ねらい：資料の読み取りを基に、A町長選挙のどの立候補者に投票するかについて、根拠を明確にして表現している。

◇ICTの活用により期待される効果

- ・提示する資料（各立候補者の政策）をPDF化し、共有フォルダに保存しておくことで、自由に閲覧することができる。
- ・資料を学習者用端末に表示しながら自分の考えを表現できる。
- ・Forms等を活用して模擬投票をすることができる。
- ・開票結果も瞬時に提示できるため、振り返りまでの時間を確保することができる。



◇使用する機能：アンケート入力、集計、ファイル共有
 ◇使用するアプリ等：Google スプレッドシートまたはExcel または OneNote、Google Form または Microsoft Forms



学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点	
導入	<p>一斉 前時の振り返り</p> <p>課題の確認</p>	<p>1 前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方自治の仕組みを確認する。 ・前時にまとめた考えを想起する。 <p>2 課題の確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各立候補者の政策のよさと課題について各自でまとめてあるシート1（デジタルまたは紙媒体）を確認するよう伝える。
	<p>課題：A町長選挙でどの立候補者に投票したらよいかを考えよう。</p>		
展開	<p>グループ 投票理由の意見交換</p>	<p>3 投票理由の意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習者用端末に資料を提示しながら、各立候補者の政策について賛成できる点や問題点等についてグループで意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換によってコメントの追加、あるいは投票する立候補者を変更する場合は、シート1に追記するよう指示する。
	<p>一斉 投票理由の発表</p> <p>個別 模擬投票</p>	<p>4 各候補者への投票理由の発表</p> <p>5 模擬投票</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立候補者氏名を☑（チェック）して投票箱に送信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の根拠資料を大型提示装置に投影する。 ・共有設定したアンケートフォーム（投票用紙）を生徒に配信する。 ・指定のフォルダ（投票箱）に返信するように指示する。
まとめ	<p>一斉 開票確認</p> <p>個別 振り返り</p>	<p>6 開票確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開票結果を確認する。 <p>7 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートフォームの集計結果を大型提示装置で投影する。 ・シート2（デジタルまたは紙媒体）に振り返りを書くように指示する。